

国語表現プリント（ ）

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜 限

文字言語で情報を伝える

目的

最初に各自が目的を持って文章を記す。
相手の気持ちに立つて文章を作ること学ぶ。
情報を的確に伝えるためにはどのように表現すればよいかを学ぶ。

方法

- (一) 本時の目標を各自立てる。
- (二) 書き手は周りの人に地図を見せたり、悟られるような発言をせずに、文章を読んだ人が道順を再たどれるような文章を作る（各人それぞれが文章を作るが、班で相談してもよい。）
- (三) 時間が来たら文章の書かれた用紙を指示通りに回覧する。
- (四) 読み手（道をたどる人）は手元にきた用紙の文章を読んで道順を描く。
- (五) 読み手は課題の道順を見て、道順を描いた感想を渡された用紙に記す。（道順を直さないこと。）
- (六) 時間が来たら読み手は逆に指示通りに回覧し、書き手に用紙を返す。
- (七) 本単元で気づいたことを「ふりかえり」に記入する。

事前の目標設定

具体的にどのような点に気を付けて文章を書こうと思いますか？

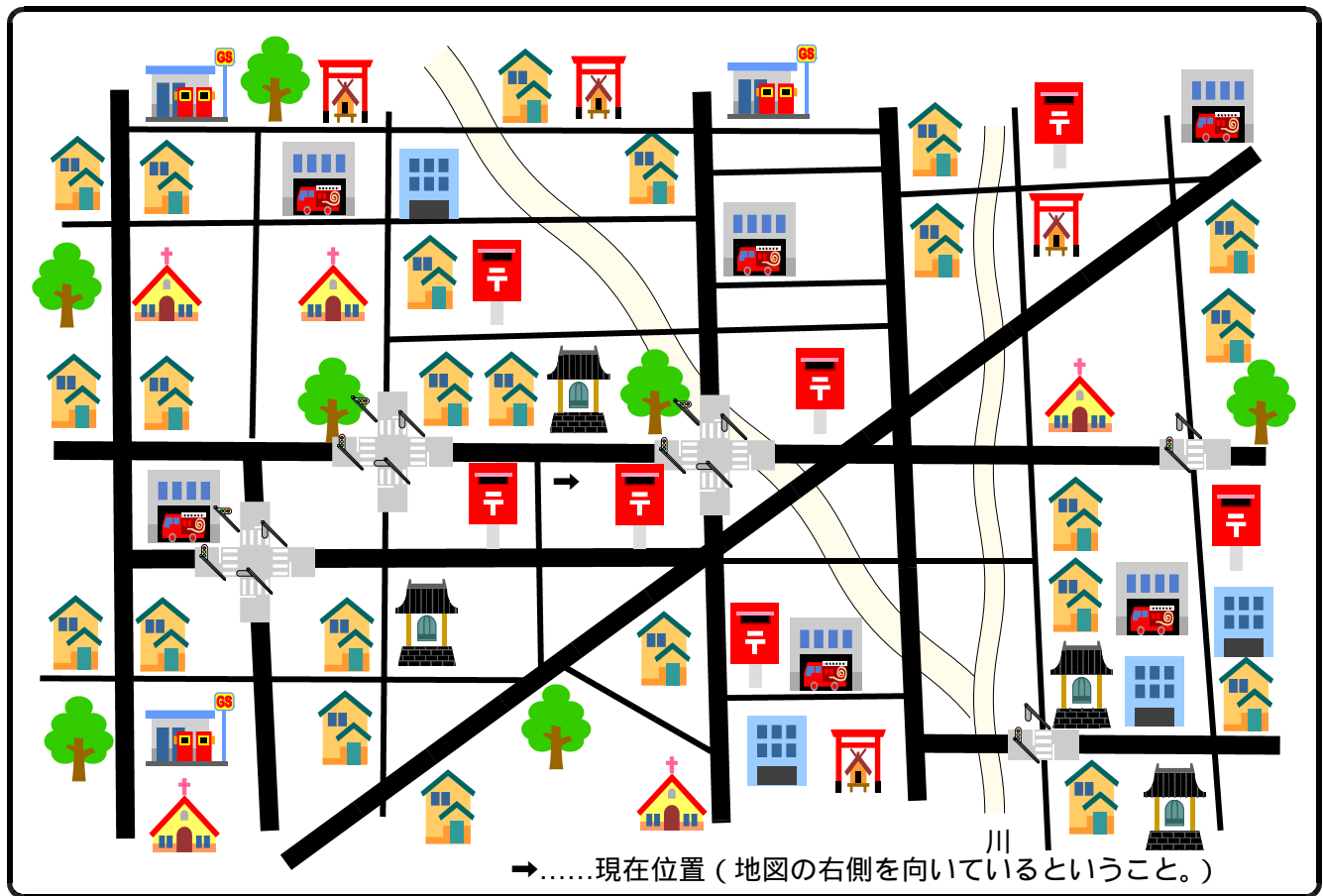
ふりかえり

(一) あなたの目標は達成しましたか？

(二) 自分のよかった点は何ですか？

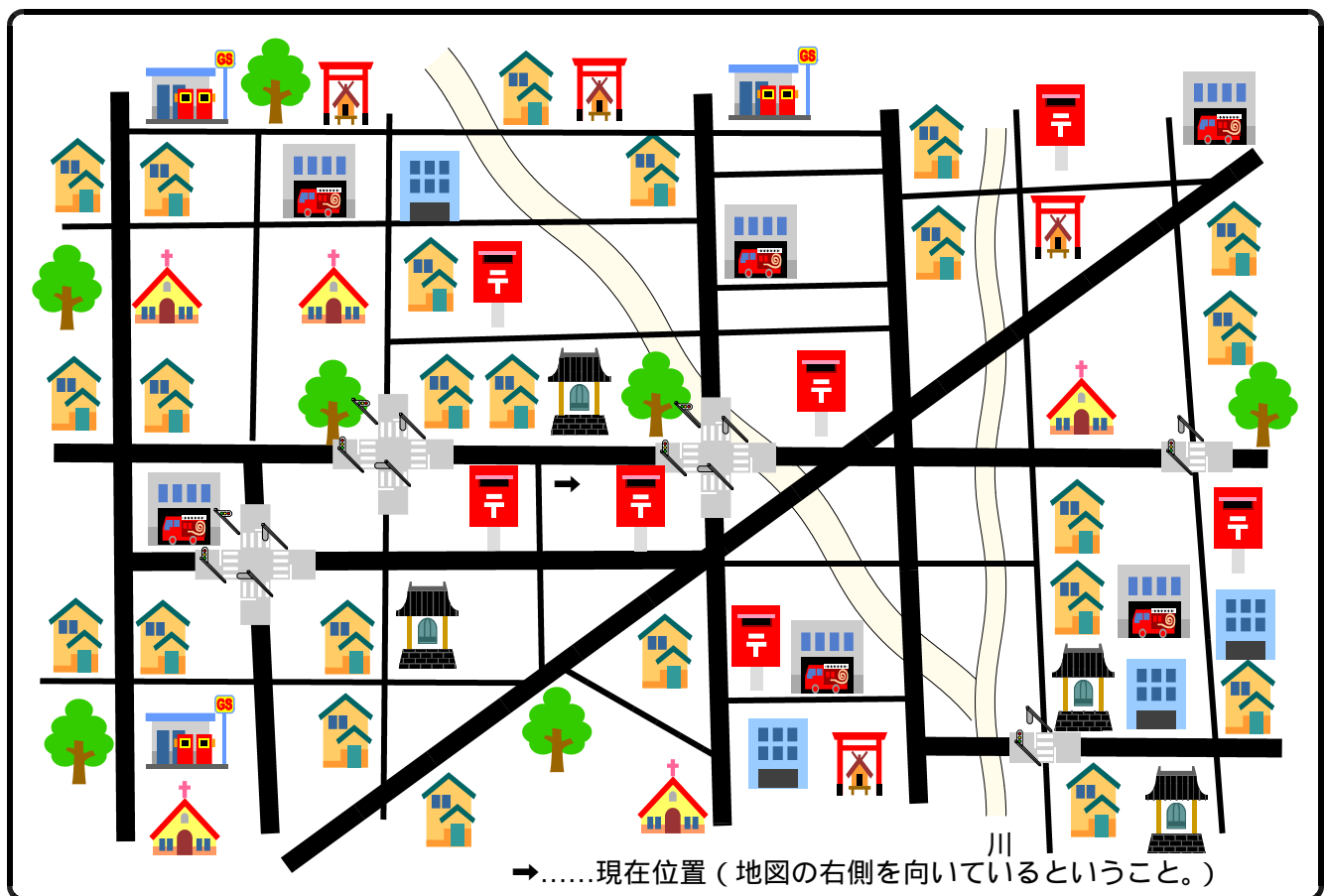
(三) 自分の改善する点は何ですか？

(四) この授業で気付いたことを書いてください。



05/05/03

copyright(c)2004 片桐史裕



05/05/03

copyright(c)2004 片桐史裕

説明者： 年 組 番 名前

【ルール】

出発地から指定された道順をたどり、帰着地にたどる説明をする。

地図を持っていない人に道を教えるという設定で、説明すること。

たとえば、「地図の右上」や、「地図の真ん中」、「一番右上の消防署」、「真ん中の道路」、「地図の上へ行く」、「地図の右の方へ行く」というような説明はしないこと。

出発地から判断できる情報で説明すること。

【マークの説明】 一部を載せます。他は自分で考えること。



ガソリンスタンド

消防署

教会

神社

寺

ビル

【説明文】

あなたがいるところから通りたい経路をたどって目的地に行くには、

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary school writing paper. The lines are evenly spaced and run across the entire width of the page. There are no margins, text, or other markings present.

説明文のわかりやすい点、わかりにくい点を書いた本人に教えてあげてください。

記載者： 年 組 番 名前_____

分かりやすかった点

わかりにくかった点

その他、コメント
